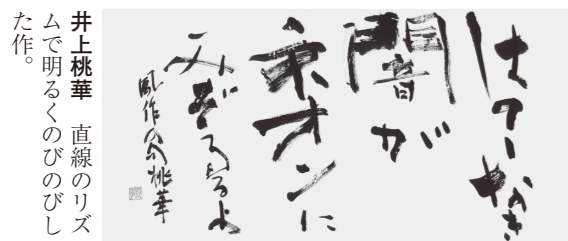


- 出品資格：一般および高校生。●用紙サイズ：A課題は半切縦か角半。B課題は半切1/2、縦横自由。
- A・B課題は同時出品可能。同時出品の場合は出品券の下部にA・Bを明記すること。
- 条幅出品券を作品の右下に必ず貼付すること。(作品の裏右下には鉛筆で段位と氏名も忘れず記入)

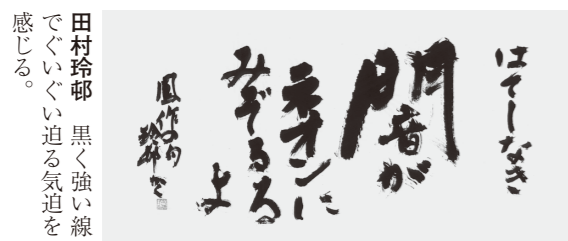
〈B課題の部〉



井上桃華 直線のリズムで明るくのびのびした作。



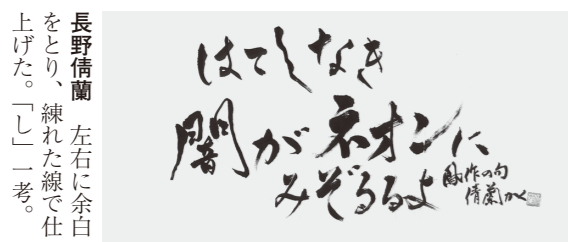
八幡翠柳 圧巻の「闇」です。滲みが美しい。



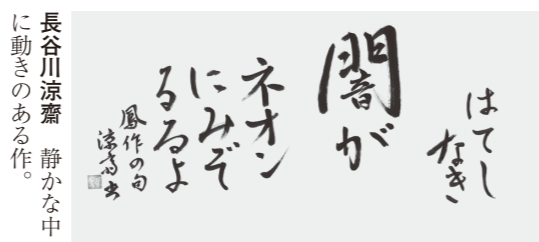
田村玲邨 黒く強い線で、でくいくい迫る気迫を感じる。



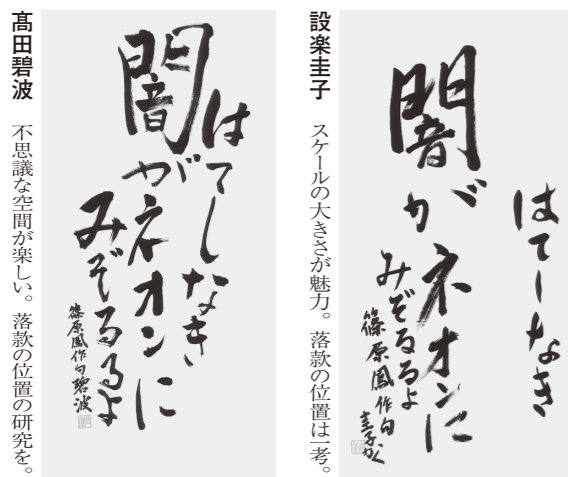
吉田純真 合筆の楽しさと妙が伝わる作。



長野侑蘭 左右に余白をとり、練れた線で仕上げた。「し」一考。



長谷川涼齋 静かな中に動きのある作。

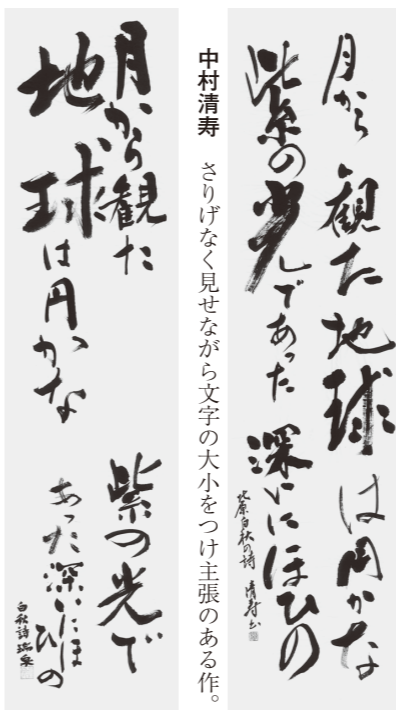


高田碧波 不思議な空間が楽しい。落款の位置の研究を。



大橋鈴峰 淡々と文字を重ねながら、余白まで作品として考えた作。

〈A課題の部〉



安積瑞泉 上下に分けて見ごたえのある作。

中村清寿 さりげなく見せながら文字の大小をつけ主張のある作。

優秀作品

あけましておめでとうございます。巳年は、脱皮をする蛇のイメージから「復活と再生」を意味し、新しいことが始まる年といわれているとか。皆様にとっても明るい年となりますことを祈念いたしております。さて、課題というものは概して、自分の書きたい題材でないことが多いものです。昔、「ええ手（おもしろいアイデア）」が浮かばないと、きままずノーマルなものを創ってみる」という話を陶芸家から聞いたことがあります。みんな悩みながらの制作です。巳年の制作は、悩んで脱皮して、自分の新境地を見つける年といたしましょう。

現代書部 次号課題

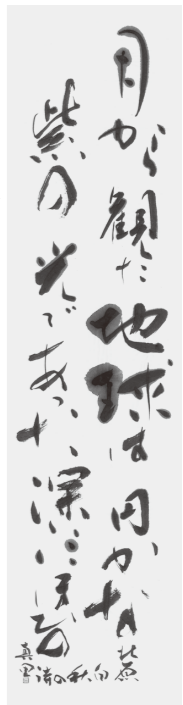
A 心の上に暮れ方の

追憶の雪は静にふりつもる

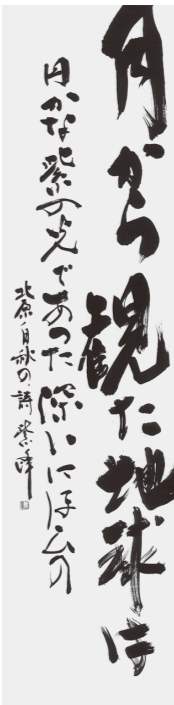
(三木露風 歌)

B 水仙に狐あそぶや宵月夜

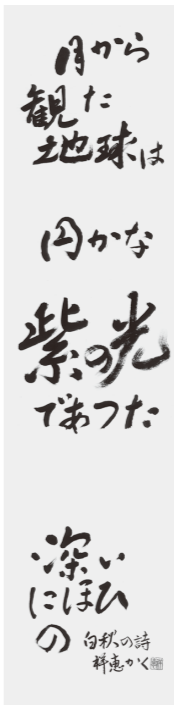
(与謝蕪村 句)



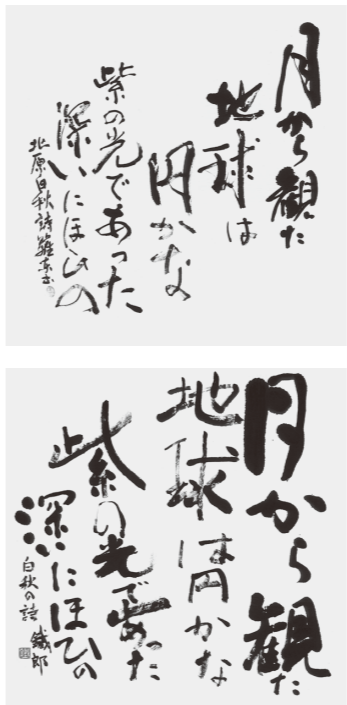
佐藤真理 基線を残した淡墨作品で情趣がある。



上田紫峰 詩文の情趣をダイナミックなスケール感で表現している。



遠藤祥恵 軽妙な表現力が魅力的。下段の空白が惜しい。



服部健東 安定した構図で落ち着いた作。

田中铁郎 エネルギーに溢れた堂々たる作。将来が楽しみ